

労働者健康福祉機構 東北労災病院

TEL (022) 275-1111代 FAX (022) 275-4431

〒981-8563 仙台市青葉区台原4丁目3番21号

ホームページ <http://www.tohokuh.rofuku.go.jp>

東北ろうさい病院広報誌

だいのはら



～病院の基本理念～

満足と納得が得られる医療の実践

～基本方針～

- 患者さんの安全と安心を第一に考える医療を実践します
- 患者さんの権利を尊重し、思いやりのある医療を実践します
- 科学的根拠に基づく質の高い医療を提供します
- 地域の方々と勤労者の健康管理を支援します



もしかして糖尿病？ 無症状でも様子見しないで！

急にやせたら要注意！

副院長 糖尿病代謝センター長 赤井 裕輝

糖尿病とは血糖値の高い状態が続くことで、“病”の字はついても体調が病人状態であることを意味しません。生活習慣病タイプの糖尿病（糖尿病のほとんどの人が該当）の方は、初めのうちはほぼ全員無症状でお元気です。もしかすると倒れるその日まで無症状です。ただ急にやせてきたら喜んではおれません。病状悪化のサインですからすぐに受診して下さい。お薬が必要かどうかは糖尿病なのかどうかとは直接関係なく、「薬がいらないから境界型」ということにはなりません。何度か測った血糖値が基準値を超えて高ければ医学的に糖尿病の診断となります。

糖尿病と診断された方も、その人生のほとんどの期間は無症状のままです。その無症状期間を医学的に見て適切な過ごし方をすれば、一生健康人のまま天寿をまっとうできます。糖尿病であっても健康人として人生をまっとうできます。一方、医学的に見て不適切な過ごし方をする方が多くいらっしゃいます。通院せずに“蕎麦〇茶”などで来年に期待して様子を見ている方々です。そのような方にはほぼ確実に、それまで丈夫だったかどうかに関係なく、遺伝があるかどうかにも関係なく、運不運にも関係なく糖尿病の合併症は起

こります。その合併症もほとんどの期間無症状のまま準備が進み、何年かたつと突然その日はやって来ます。だんだんに体調が悪くなるのではなく、しばしば突然のように合併症は起こるのです。残念ながらその後は身体障害者として介護を受ける日々となります。脳梗塞による半身麻痺や心筋梗塞による車いす生活です。歯を食いしばってリハビリに努めても元の体には戻れません。あまり知られていないことですが、失明や透析や足の壊疽よりも、脳梗塞や心筋梗塞のほうが糖尿病の方に多い重大な合併症なのです。

でも恐れる必要はありません。糖尿病の診断があれば健康状態のうちから健康保険が使えます。医師、栄養士のアドバイスをもらい、しっかり健康管理をすればいいのです。治療はそれほど難しくありません。肥満している方がやせなくても、専門家のアドバイスで食べ物飲み物の選び方をマスターすることで糖尿病は良くなります。腹ペコがまんもいりません。ご飯はしっかり食べられます。日々の過ごし方が医学的に適切になっているかどうか、これがポイントですのでその判断は医師に任せて下さい。これでお元気に一生過ごせます。これが糖尿病です。どんなに忙しくても通院の中断をしない、これがコツですね。心当たりのある方はすぐに当センターにご相談下さい。

呼吸器疾患センターを開設いたします！

呼吸器疾患副センター長 保坂 智子

社会の高齢化に伴い、呼吸器疾患の罹患患者数は年々増加しており、その中でも肺癌による死亡者数はすべての癌腫の中で、男性は第1位、女性は第2位であります（2010年）。

また、長期間喫煙をすることによって引き起こされる肺の生活習慣病であるCOPD（慢性閉塞性疾患）の患者数も増加傾向にあり、難治性の気胸の一因となっております。

当該「呼吸器疾患センター」では、呼吸器内科、呼吸器外科、およびその他関連科の連携によって内科的呼吸疾患のみならず、肺癌や気胸を含む呼吸器疾患全般の早期診断、それに基づいた最適な治療を提供できる体制で診療を行います。

特に、肺癌においては超音波内視鏡、仮想内視鏡を含む気管支鏡検査、CT下生検、局所麻酔下および全身麻酔下胸腔下肺生検などによる診断を行い、手術、あるいは放射線療法や抗癌剤による化学療法、分子標的薬による治療を組み合わせ、集学的治療を行います。

また、「アスベスト疾患センター」を併設しており、胸膜中皮腫の診断、治療にも取り組んでいきます。

■ 標榜年月日

平成25年4月1日

■ 診療内容

（1）外来

呼吸器内科、呼吸器外科の専門医によって、紹介や新規患者に対する適切な検査、治療、通院中の患者の経過観察を行っております。

（2）入院

入院加療が必要な疾患に対して、他科および各職種間の連携により適切な治療を提供しております。

■ 診療体制

呼吸器疾患センター長：呼吸器内科部長 三浦 元彦

〃 副センター長：呼吸器外科部長 保坂 智子

診療担当：呼吸器内科医師3名、呼吸器内科後期研修医3名

そ の 他：看護師5名、受付事務2名

■ 設置場所

呼吸器内科・呼吸器外科外来

どんと祭

1月14

日降りしきる雪の中、寒さに震えながらも総勢42名の職員有志が、仙台東照宮へ参拝し、患者さまの健康回復と医療安全、そして病院の発展を祈願してまいりました。



EGAWA CLINIC

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘4-35-27

TEL・FAX 022 (274) 1205

医療法人 江川クリニック

〈診療受付〉・平日 午前/9:00~12:00 午後/15:30~18:00

・土曜日 午前/9:00~12:00 午後/14:30~17:00

〈薬・処置等〉・平日 午前/9:00~12:30 午後/14:30~18:30

・土曜日 午前/9:00~12:30 午後/14:30~17:00

〈手術・検査〉・平日/13:00~14:00 ・土曜日/9:00~12:30

■休診日/木曜日・日曜日・祭日

案内図



江川クリニック



登録医ご紹介

当院は旭ヶ丘4丁目にあり、今年で開院19年目になります。私は東北労災病院の内科に6年間勤務し、その後近くの旭ヶ丘に開院したので、必然的に東北労災病院と江川クリニックは病診連携の“絆”で結ばれることになりました。当院の紹介病院は東北労災病院が一番多く、ここ10年間の東北労災病院への紹介患者さんは2,182人で、年平均210人となり、診療日数を考慮に入れると毎日1人は紹介していることになります。

東北労災病院では、外来、入院を問わず、診療の節目には必ず返事を郵送してくれるので、紹介医としては紹介患者さんの経過や病気の内容が把握でき、患者さんが当院に戻られたときにもスムーズに患者さんを診察することができます。このような診療所と基幹病院との連携プレイが地元住民の健康管理のお役に立つのではないかと信じております。

江川クリニック院長 江川春延

お知らせ Information

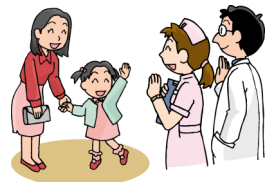
■紹介状持参が必要となります■

整形外科・糖尿病代謝内科・眼科・歯科（予約制）を初めて受診する方・予約票をお持ちでない方（前回の受診から半年位が目安です。）は紹介状が必要となります。当院は急性期病院（緊急・重症な状態にある患者さまに対して入院・手術・検査など高度で専門的な医療を提供する病院）です。紹介状があれば病歴・検査結果等の把握ができ効率的な医療を受けられます。

■症状の安定した患者さまは、かかりつけ医へ紹介します■

当院で検査・診断・治療をおこない症状が落ち着いたあとは、紹介元へ逆紹介をし、そこで継続して治療をお願いする場合があります。かかりつけ医から当院での診療が必要とされた場合は対応いたしますのでご安心ください。

クリニック・診療所と病院が連携しており安心した医療を受けられます。



外来診療予定表

【受付時間】 8：15～11：00（初診・予約受診の方）

※再来受付機の受付は7：45～11：00

夜間及び土・日・祝日は救急対応

平成25年3月1日現在

科/部門		曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	特殊外来・各種教室等		
								名称	曜	時間
内科	胃腸科		齋藤晃弘	玉淵泰史	小島康弘	浜田史朗	大原秀一			
			前川浩樹	浜田史朗	半田朋子	前川浩樹	北川靖			
			仲程純	楠瀬寛顕		高橋麗子	小島康弘			
							齋藤大輔			
	肝臓科		小林智夫	阿部直司	阿部直司	阿部直司	阿部直司			
			山川暢		山川暢	小林智夫				
	腫瘍内科							丹田 滋(院外新患) 14:00～ 院内紹介は問合せて下さい		
	内視鏡	上部	大原秀一 浜田or北川/阿部/玉淵/高橋	大原秀一 北川/小林/齋藤/半田	大原秀一 浜田/北川/高橋	大原秀一 北川/山川/半田/楠瀬/玉淵	大原秀一 浜田/齋藤			
		下部	小島/楠瀬	前川(小島)/高橋	前川/楠瀬/玉淵	小島/齋藤	前川/半田/玉淵/高橋			
	糖尿病・代謝内科		中村 麻里(登録医新患)	宮口 修一(登録医新患)	赤井 裕輝(登録医新患)	宮口 修一(登録医新患)	松本 雅博(登録医新患)	糖尿病 教室	月～金	15:30～ 16:30
			中村 麻里(院内紹介新患)	久野 春奈(院内紹介新患)	渡辺 太一(院内紹介新患)	宮口 修一(院内紹介新患)	高橋 広延(院内紹介新患)			
			宮口/渡辺(再来)	赤井/松本(再来)	松本/宮口/高橋(再来)	久野/中村(再来)	赤井/中村(再来)			
	循環器内科		高橋 裕子(新患)	加藤 浩 (院外新患のみ)	小丸 達也(新患)	加藤 浩 (新患)	高橋 裕子 (院外新患のみ)	腎臓内科	月	13:00～
			小丸 達也(再来)	高橋 裕子(再来)	加藤 浩 (再来)	小丸 達也(再来)		血液疾患 外来	金	13:00～
	高血圧内科		金野 敏	宗像正徳	宗像(第1・3・5)・金野(第2・4) (院外新患のみ)	宗像正徳	金野 敏			
	呼吸器内科		田代祐介	田中里江	田代祐介	田中里江	大塚竜也	喘息外来 (予約制)	月	14:00～15:00
			三浦元彦	井上大輔	中村 優	三浦元彦	中村 優	SAS外来 (予約制)	火	14:00～16:00
				大塚竜也	井上大輔		禁煙外来 (完全予約制)	水	14:00～16:00	
呼吸器外科		保坂智子				保坂智子	女性外来 (隔週予約)	水・木	14:00～15:30	
心療内科		田口文人	田口文人	田口文人	田口文人	田口文人	再来は予約制			
小児科		石澤志信	高柳玲子	石澤志信	石澤志信	高柳玲子	午後診はすべて予約制 神経外来 第2・4週のみ			
		高柳玲子	沼田美香	沼田美香	小島三千代	沼田美香				
						小島三千代				
			14:00～ 予防接種	13:30～神経外来 山本克哉	14:00～ 乳児検診	14:00～アレルギー外来 三浦克志				
外科	消化器科・外科		徳村弘実(10:00～)		武者宏昭	徳村弘実	武藤満完	大腸肛門科 火曜のみ ストーマ外来(火曜午後予約制) 乳腺外科(※火曜・金曜の診察は 午後のみで予約制)		
					西條文人	安本明浩	松村直樹			
	大腸肛門外科			丹山裕士			又吉信貴			
				高橋賢一						
乳腺外科		豊島 隆	※ 豊島 隆(新患)	武者宏昭	豊島 隆	※ 武者宏昭(新患)				
整形外科	関節		信田 進吾		信田 進吾		信田 進吾			
			小倉 健		小倉 健		小倉 健			
				井上 尚美	井上 尚美	井上 尚美				
				小河 裕明	小河 裕明	小河 裕明				
	スポーツ整形・肩関節		田中 稔	田中 稔	田中 稔			第2・4火曜は午前のみ		
			檜森 興	檜森 興	檜森 興					
	脊椎			川原 央		川原 央	川原 央			
				日下部 隆		日下部 隆	日下部 隆			
			橋本 ちひろ		橋本 ちひろ	橋本 ちひろ				
皮膚科		谷田 宗男	柿崎 彩	谷田 宗男	柿崎 彩	谷田 宗男	水曜受付10:00まで 水曜午後手術 月・火・木午後検査(予約制)			
泌尿器科		阿部 優子(新患)	竹内 晃(新患)	浪間 孝重	大原英一郎(新患)	新患担当医				
		浪間 孝重	浪間 孝重		竹内 晃	阿部 優子				
産婦人科		那須 一郎	那須 一郎	那須 一郎	那須 一郎	那須 一郎	完全予約制			
眼 科		佐藤 肇	-	佐藤 肇	-	佐藤 肇	月・水・金 午後検査(予約制) 手術日 火・木			
		針谷威寛	-	針谷威寛	針谷威寛	針谷威寛				
		金澤紘子	金澤紘子	金澤紘子	-	金澤紘子				
耳鼻咽喉科		大山健二	大山健二	-	大山健二	大山健二	手術日 月・水・金 再来予約制			
		-	入間田 美保子	入間田 美保子	入間田 美保子	入間田 美保子				
		工藤 貴之	工藤 貴之	工藤 貴之	工藤 貴之	工藤 貴之				
		織田 潔	織田 潔	織田 潔	織田 潔	織田 潔				
		原 陽介	原 陽介	原 陽介	原 陽介	原 陽介				
リハビリ科		原田 卓	原田 卓	東北大学医師	東北大学医師	原田 卓	プレースクリニク 毎週金曜日(15:00～)予約制			
放射線診断科		濱 光	濱 光	濱 光	濱 光(午後のみ)	濱 光	治療の新患は予約制 (前週金曜日まで要予約)			
放射線治療科		佐藤 友美	佐藤 友美	-	東北大学医師 (午後のみ)	佐藤 友美				
リウマチ科		-	畠山 明	畠山 明(新患)	畠山 明	畠山 明	完全予約制 新患は電話で予約			
		加藤 一郎	加藤 一郎(新患)	加藤 一郎	非常勤医師(第1・第3週)	加藤 一郎				
歯 科		塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	新患・再来全予約制			
		口腔外科 非常勤医師 (午後のみ)	-	-	口腔外科 非常勤医師 (午後のみ)	-				